

学修概要

患者の問題発見・問題解決を行うため、症例検討や模擬患者実習を通して臨床で求められる知識・技術・態度を習熟する。また、生活習慣指導を実施するため、望ましい食生活や運動について理解する。

■教科書：1 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論
(医歯薬出版)

2 プリント配布

■参考書：特に指定しない

■授業時間：1) 月曜日 9:00～9:50

2) 水曜日 9:00～11:50

■オフィスアワー：満足 愛 (manzoku.ai@nihon-u.ac.jp)

月曜日～金曜日 9:00～17:00

■授業の方法：主にグループ学習や模擬患者実習を行う。

■準備学習・

準備学習時間：各々授業時間相当を充てて予習と復習を行うこと。

■成績評価：「歯科衛生過程2」,「歯科衛生過程3」で作成するレポート(歯科衛生過程用紙)を評価(各レポート20%)、定期試験(60%)を総合して評価する。

■注意事項：模擬患者実習は10月から3月の間で数回実施する。

■実務経験：満足 愛：歯科病院にて口腔健康管理を専門とした経験と歯周病学会認定歯科衛生士としての立場を基に、歯科衛生過程を実施するために必要な基本的知識と、これらの知識がいかに臨床の場で活かされるのかについて学ぶ場を提供したいと考えている。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1・2回 10月7日1) 10月21日1) 満足 愛	インプラント患者への プロフェッショナルケア	・インプラント治療についての基本知識を振り返るとともに、歯科衛生士におけるプロフェッショナルケアの方法と注意点を学ぶ。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第3～10回 10月28日1) 10月30日2) 11月6日2) 11月11日1) 満足 愛	歯科衛生過程2	<ul style="list-style-type: none"> 症例を用いて、歯科衛生アセスメントから計画立案まで実施し、歯科衛生過程の理解を深める。
第11～21回 11月13日2) 11月18日1) 11月20日2) 11月25日1) 11月27日2) 満足 愛	歯科衛生過程3 (症例検討)	<ul style="list-style-type: none"> 模擬患者実習で得た患者の情報から、歯科衛生過程の一連の流れを行い、臨床での応用力を身につける。
第22～24回 12月2日1) 12月9日1) 12月16日1) 満足 愛	生活習慣指導	<ul style="list-style-type: none"> 運動習慣と食生活についての基本を学び、自己の運動習慣および食生活を振り返りながら、患者に対する指導内容を考察する。
第25～29回 10月 日 満足 愛	模擬患者実習1	<ul style="list-style-type: none"> 模擬患者実習にて主観的・客観的情報収集を実施する。
第30～32回 12月～3月 満足 愛	模擬患者実習2	<ul style="list-style-type: none"> 模擬患者実習にて歯科衛生介入ならびに評価を実施し、歯科衛生過程の理解を深めるとともに、業務記録の記載方法(SOAP形式)についても学ぶ。